

TENTIAL、スタンフォード大学野球部と コンディショニングサポート契約を締結

12名のスポーツメディカルスタッフによる科学的データ検証を経て、リカバリーウェアを採用



健康に前向きな社会の実現を目指し、コンディショニングブランド「TENTIAL（テンシャル）」を展開する株式会社 TENTIAL（所在地：東京都品川区、代表取締役CEO：中西裕太郎、以下「テンシャル」）は、米国スタンフォード大学野球部とコンディショニングサポート契約を締結したことをお知らせします。本契約に基づき、スタンフォード大学野球部はリカバリーウェア「BAKUNE Mesh」およびチームコラボ仕様の「テックスウェット フルジップフーディー」をチームに導入しました

スタンフォード大学野球部は、全米屈指の文武両道の名門として知られ、データに基づく科学的なアスリート育成に取り組んでいます。今回の採用にあたっては、同部の監督、コンディショニングヘッドコーチ、そして12名のスポーツメディカルスタッフがテンシャルが提供した臨床データを含む科学的エビデンスの精査を行い、約12ヶ月にわたる選手の試用とフィードバックを経て、正式採用に至りました。テンシャルが臨床研究を通じて積み重ねてきた科学的根拠に基づくものづくりが、こうした厳格なプロセスを経て、世界トップクラスの育成環境において信頼され評価されたものです。

近年の米国カレッジスポーツにおいては、トレーニングの量だけでなく、データに基づくリカバリーの設計が競争力を左右する重要な要素となっています。長距離移動を含む過酷なシーズンを戦い抜くチームにとって、「24時間365日をいかにアスリートとして過ごすか」は最重要テーマの一つです。テンシャルは「健康に前向きな社会を創り、人類のポテンシャルを引き出す。」をミッションに、誰もが自分らしく挑戦し、ポテンシャルを発揮できる社会の実現を目指しています。人のポテンシャルは能力を有することに加えて、コンディションが整っていることが重要だと考えています。しかし、コンディションを整えることは、まだ特別なことと捉えられがちです。そのためテンシャルは、あらゆる生活シーンをコンディショニング視点で再設計し、科学的根拠やR&Dに基づいた製品を通じて、コンディションを整えることを"日常の当たり前"にしていきます。この思想と、データドリブンなコンディショニングを追求する同チームの方針が合致し、本契約に至りました。TENTIALのリカバリーウェアは、血行を促進し、疲労回復や筋肉のコリ等軽減が期待できる一般医療機器として届出されています。今回提供する「BAKUNE Mesh」「テックスウェット フルジップフーディー」も一般医療機器に該当します。テンシャルは大学・研究機関との臨床研究を通じて製品開発を進めており、こうした科学的根拠に裏づけられた取り組みを継続しています。

● スタンフォード大学野球部 David Esquer 監督 コメント

現代の大学スポーツにおいて、休息とリカバリーは最重要事項の一つです。私たちは選手の負荷をデータでモニターし、怪我の予防とパフォーマンスの最大化を科学的に追求しています。

数あるスポーツウェアの中でTENTIALを選んだ最大の理由は、その仕組みが単なる見た目や謳い文句ではなく、明確な科学的エビデンスに裏づけられていたことです。導入にあたっては、コンディショニングヘッドコーチと12名のスポーツメディカルスタッフとともに提供された科学的データを精査し、選手からのフィードバックも確認したうえで採用を決めました。世界で戦う選手たちを支えるパートナーとして、確かなエビデンスを持つTENTIALを信頼しています。

● スタンフォード大学野球部 佐々木 麟太郎 選手 コメント

1年目にロングシーズンを戦い抜いた経験から、いかにリカバリーに時間を費やすかが重要だと学びました。今年は練習を効率化し、その分を睡眠・食事・体のケアに充てることを徹底しました。

BAKUNEを初めて着たときは衝撃的で、『まだ布団に入っていないのに、すでに布団に包まれているような感覚』でした。肌触りが素晴らしく、いまでは遠征先などどこへ行くにも必ず持ち歩く必需品です。テックスウェットは長距離移動の際に重宝していて、スタンフォードとのコラボデザインも一目で気に入りました。日本企業であるテンシャルにサポートいただけることを、一人の日本人として非常に誇らしく感じています。

● 提供製品

BAKUNE Mesh 上下セット



テックスウェット フルジップフーディー

※提供製品はスタンフォード大学ロゴ入りの
特別仕様になります



TENTIAL_Corporate Information

株式会社TENTIALについて

株式会社TENTIALは、「健康に前向きな社会を創り、人類のポテンシャルを引き出す。」をミッションに掲げ、コンディショニングブランド『TENTIAL』を運営しています。代表取締役CEO中西裕太郎は、プロサッカー選手を目指した高校時代に病気で夢を絶たれた原体験から、自身のポテンシャルを最大限に発揮するためには健康と日々のコンディショニングが不可欠であると痛感。この経験から株式会社TENTIALを創業し、世の中に「コンディショニングを実装する」ことを目指しています。

コンディショニングブランド『TENTIAL』は、アスリートの知見と最新技術・研究に基づき、機能性を追求した製品・サービスを提供。24時間365日、日常生活のあらゆるシーンで心身を整え、疲労回復やパフォーマンス向上をサポートするコンディショニング活動を推進しています。すべては個人のコンディションとポテンシャルを引き出すという信念のもと、株式会社TENTIALは、健康に前向きな社会の実現のため、コンディショニングの社会実装に取り組んでまいります。

会社概要

社名	株式会社TENTIAL
設立	2018年2月
資本金	8.8億（2025年10月時点）
代表者	代表取締役CEO 中西裕太郎
所在地	〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-29 ガーデングレイス品川御殿山 5階
コーポレートサイト	https://corp.tential.jp/
事業内容	『TENTIAL』 https://tential.jp/
上場証券取引所	東証グロース上場
SNS各種	X： https://x.com/TENTIAL_Inc Instagram： https://www.instagram.com/tential/ YouTube： https://www.youtube.com/@tential5821



コーポレート
サイト



商品ブランド
サイト